担当者スポット

日廃振センター業務から感じたことを綴る
「担当者のコラム」



マイブーム

情報処理センター
業務推進部
星野三枝子
Mieko HOSHINO

昔から古典や平安文化が好きだったのですが、最近、「ちはやふる」という漫画にはまり、また、マイ古典ブームがやってきました。

漫画の内容は、小学生で競技かるた（百人一首）に魅了されてクイーンを目指す少女を主人公にした少女漫画なのですが、扱われている題材が「競技かるた」ということもあって、大人が見ても結構面白い内容だと思います。

漫画の主人公のようにクイーンは目指しませんでしたが、私の通っていた小学校でも毎年百人一首大会があり、訳も分からず友達と必死に短歌を覚えたのを、懐かしく思い出しました。

昔はいくつか覚えていたのですが、今でも唯一暗唱できるのがこれです。

「世の中よ　道こそなけれ思ひ入る　山の奥にも　鹿ぞ鳴くなる　（皇太后宮大夫俊成）」

現代語に訳すと「世の中なんて、どうにもならないものだ。（世俗を離れるべく）思いつめて入り込んだ山の奥にも、鹿が悲しげに鳴いている」と言う意味ですが、知らなかったとは言え、小学生がこの歌を諳んじていたなんて作者もびっくりですね。

この歌からは、切実にやるせない感じが伝わってきますが、他の歌の内容も今でも十分通用するものばかりで、時代は変わっても人の感情や感覚は、あまり変わっていないようです。

せっかくなので、復活した古典熱が冷める前に、自宅の書棚で埃をかぶっている世界最古の長編小説でも読み返そうかと思います。

編集後記

日本産業廃棄物処理振興センターは、平成24年4月1日より公益財団法人として、新たなスタートを切らせて頂きました。それに伴い、機関誌もリニューアルしております。

2012年の春、夏、秋、冬号のコラムは、北海道大学大学院工学研究院古市徹教授に、4回の連載講義は、国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センターの皆様にご執筆頂きます。また、表紙のデザインを6年ぶりに変え、表紙の写真には日本国内の世界遺産を取り上げていきます。さらに、事務所近隣の史跡等の紹介記事を、最終誌面に掲載させていただきます。

今後とも、機関誌の掲載記事の内容を一層充実させ、産業廃棄物の再生利用・適正処理と循環型社会の形成に向けて有用な情報発信に努めて参りますので、機関誌のご愛読をよろしくお願いいたします。

（谷　川　　昇）

本誌に関する連絡先：総務部広報室　e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

【アンケートへのご協力のお願い】
日廃振センターのホームページでは、本誌のPDFファイルを掲載しています。ウェブアンケートで皆さまからのご意見等をお聞かせください。
URL http://www.jwnet.or.jp/publish/kikansi_desc12_1.shtml

日廃振センター情報（季刊）VOL.12 NO.1　発行日：平成24年4月13日発行　発行人：岡澤和好
発行所：公益財団法人　日本産業廃棄物処理振興センター
〒102-0084　東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階
TEL：03-5275-7111　FAX：03-5275-7112　http://www.jwnet.or.jp/
デザイン・印刷　株式会社ぎょうせい